

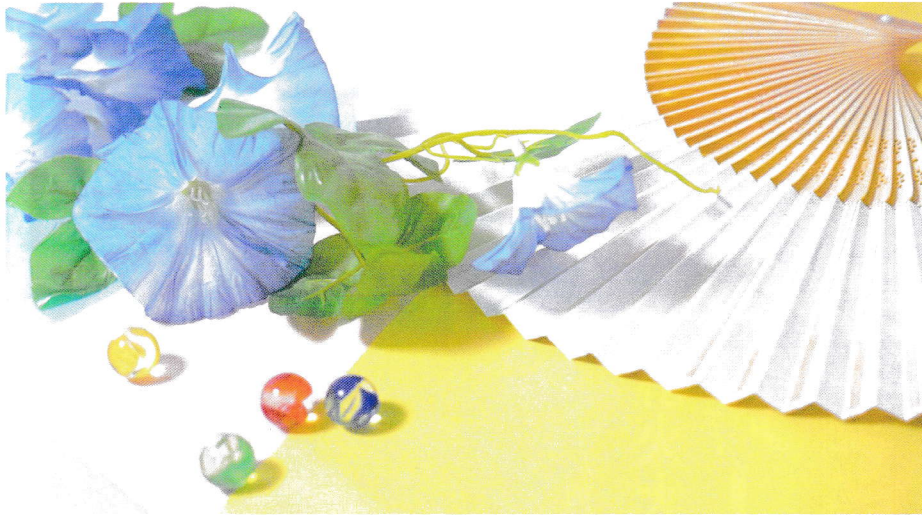
寺報

令和7年(2025)孟蘭盆会第162号(1)

発行 福島市田沢字寺前18
長秀院・仲興寺
TEL 024(548)1240
FAX 024(573)1202
ホームページ <http://www.choshuin.jp/>
e-mail choshuin@rainbow.plala.or.jp



発行責任 渡辺 祥文
編集責任 渡辺 秀憲



盂蘭盆会

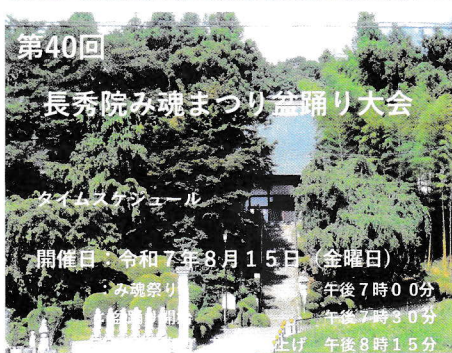
— 暑中お見舞申し上げます —



お盆は正式には、盂蘭盆会とい
ます。略して「お盆」となりまし
た。中国で作られたお経である「仏説・
盂蘭盆経」が由来とされますが、中
国の祖霊信仰に日本の農耕儀礼が交
じり仏教に取り入れられ、中国と日
本で広まりました。現在までに約千
五百年の歴史を有すると言われてい
ます。

お盆には、亡き人々も、
生きている人々もみな里
帰ります。みなが盆棚・
仏壇を中心に集まる懐し
く楽しい一時です。

お盆の大切な一時をみ
なで語り、先祖とわたし
たち、そして生きている
ものの「絆」を大切に過
ごしたいものです。



案内板

★盆踊り大会

八月十五日(長秀院護持会主催)
例年通り八月十五日に行い
ます。

★仏教会主催とろうろ流し

八月十七日(福島市仏教会主催)
例年通り行います。
また、皆様のとろうろも申
し受けます。

令和七年 孟蘭盆会

山主拝

雲水日記 その二十

渡辺 秀憲

身の危険を感じる過酷な暑さとなっております。皆さんいかがお過ごしでしょうか。前回は、二回目の「衆寮」と「秋上山」についてでした。今回は「直歳寮」についてです。

二回目の衆寮で二週間が過ぎたところ、また配置換えがありました。私の配属先は「直歳寮」。永平寺の建物を管理したり、境内の清掃を担当する部署でした。

修行道場には修行僧のほかに、寺の実務と修行僧の指導を担当する「役寮」という立場の僧侶がいると、過去に何度か触れたと思います。その役寮の中に「直歳」という役職があり、寺院の建物や境内の管理という重要な役割を担います。役寮の中でも経験豊富な年長者から選ばれ、敬意を表し

「直歳老師」と呼ばれます。

その直歳老師の指揮のもと、建物や境内の管理清掃、防災防犯のための見回りを行うのが直歳寮という部署です。普段の修行僧による全山作務の場所の選定から作務の指揮・補佐、全山作務では手の回らない箇所掃除や、回廊を見回ってのクモの巣取り、各部署から出た各種ゴミの集荷、境内の側溝清掃、夜間の防犯・防災のための見回り、山外行事の補佐など、ここでは書ききれないほどに部署の役目は多岐にわたります。

ところで、一年目の修行僧にとつては恐怖の配属先の一つでした。空いている時間はずっと作務をすることで有名で、皆が休んでいるときも箒を握っている、体育会系

の象徴のような部署だったのです。配属が決まった瞬間、永平寺から本気で逃げ出そうかという甘えた考えが私の頭をよぎりました。

配属されたての新人への歓迎も過酷でした。朝食後の全山回廊清掃の時間、先輩修行僧からの指示に耳を疑いました。

「回廊清掃が終わるまでに、山門前の廊下を雑巾がけ十往復ね。達成するまで毎日やります」

当時は数字も気にしていませんでしたが、そこは永平寺で一番長い廊下で、端から端まで約二十五メートル。十往復で五百メートルほどでしょうか。

運動から遠ざかって久しかった私は、「明日自分は生き

ていられるだろうか？」などといらぬ心配をするのでした。

次回に続きます。



八月十七日 福島市仏教会主催

「とうろう流し」隈畔で開催

※とうろうの申込みは例年通り、各寺院へ申込みをお願いします。
(各自独自のとうろうの持込みはありません。)

令和
七年 流灯会

真心を一灯に託して

第42回

福島とうろう流し

花火大会

とき

令和 八月十七日(日) 「開始・十八時半」

(雨天の場合 八月二十日(水))

ところ

阿武隈川県庁裏隈畔

じかん

午後5時～6時 とうろう受付 ●とうろうお申込み
午後6時30分 式典 二千円
午後7時15分 花火打上
午後7時45分 花火終了 ●花火は観覧無料

今年は
Instagram
ライブ配信も
実施!

会場に来られない方も、ぜひ配信で幻想的なとうろうと
花火の共演をお楽しみください。
※ライブ開始時間は午後7時15分頃を予定

感謝申し上げます



令和7年 清水町(根っ子町) 仲興寺観音講 令和7年4月15日

くようになくなっていきます。美しく有難い伝統を
大切に守っていただき、只々感謝申し上げます。

ありがとうございます

●境内草刈奉仕

長秀院役員・篤志者各位様
仲興寺役員・篤志者各位様

仲興寺境内のお地

蔵様方の帽子・前掛けは、観音講中を中心として、女性篤信の皆様が毎年手縫いでご寄進頂いております。毎年心をこめて縫って頂き、お地蔵様も本当に喜んでおられることと存じます。昔から伝わることも、最近潮が引



- ◆ 7月13日 開催
蓬萊学習センター こども広場
- ◆ 7月31日 開催
福島総合学院スクールハウス

今年は、25名の参加者が坐禅・写経を行い、「心の勉強」にとてもしました。



坐禅をしている様子

今年の夏のこども坐禅会



八月九日(土) 午後三時、並びに五時 長秀院慈雲閣

長秀院孟蘭盆供養会 (総供養・新盆供養を行います)

八月十三日(水) 午後四時 仲興寺本堂

仲興寺孟蘭盆供養会 (総供養・新盆供養を行います)

八月十三日(水)～十六日(土)

孟蘭盆会

八月十五日(金)

長秀院盆踊り大会 (八月十五日の夕べ)

八月十七日(日)

流灯会とろう流し (福島市仏教会主催)

おねがい

お盆前後は行事も多く、住職が不在になります。種々の相談等でお急ぎの場合は電話またはFAXにてご確認ください。

電話 〇二四一五四八―二四〇
FAX 〇二四一五七三―二〇二